

## 11/7 (土) 及び11/21 (土) の環境教育プログラム

時間帯	場所	タイプ	内容	配分
10:00-10:35	広場 又は 体験館	座学	開会挨拶、プログラム説明等	5分
			森をめぐる課題について (森林整備・間伐の話、獣害の話、等)	20分
			体験WSの班分け実施 (10名/班×3)	5分
10:35-10:40	(移動)	—	途中で獣の出る場所などの説明しながら	10分
10:40-12:00	森林	体験	除間伐体験 (ノコによる) & 伐った材の運搬 (林道脇まで) ・各班に分かれ、各リーダー (森づくりの会メンバー) から作業の内容と注意事項の説明、道具類の配布 ・小径木や竹の伐採 ・伐った間伐材は120cmに玉伐りして林道脇へ運ぶ (細い枝は林地内に残す〜できるだけ整理して)	50分
		見学	チェーンソーによる伐倒デモンストレーションの見学 ・全員集合して見学 ・伐倒は1本のみ (希望者はロープ引きを手伝う)	10分
		体験	林地内観察&小枝拾い&必要物の収集・持ち帰り ・各班毎に【竹】お土産づくり用: 2m×2~3本/班 マシュマロ用: 1m×2本/班 【間伐材】コースター作成用: 1.2m×1本程度 【小枝】各自適当に。できるだけ乾燥したものを	20分
12:00-13:30	広場 又は 体験館	—	昼食 (森林からの移動時間含む) ・昼食は地元の方3名程度に事前に準備を委託する。 (謝金は合計で700円×30=21,000円、食材費込) ・メニュー: おむすび、豚汁、漬物、ジビエの試食 ・食べる前に作った方の代表から食材等について簡単に説明 ※昼食後はキャンプ場内で適当に遊ぶこと可能	5分
			地元の猟師さんによる獣害の話 (20分) + 質疑応答 (10分)	30分
13:30-14:30	広場 又は 体験館	体験	A区画: 薪割体験 ・薪割機1台 (担当: 阿部) ・斧1or2本	60分
			B区画: 火おこし体験 ・ブロックでかまどつくる ・持ってきた小枝や割った薪で火をおこす ・マシュマロ焼く、お湯沸かす	60分
			C区画: 工作 ・スギの輪切りによるコースター作り、竹のコップ作り	
※最初にA区画で薪割のデモを10分程度実施。その後はA-C区画の活動は同時並行で行い、参加者は適宜興味ある活動に参加する形をとる。				
14:30-15:00		座学	まとめ、振り返り ・コーディネーターは小玉先生 (11/7)、秋元さん (11/21) がそれぞれ務め、参加者 (特に子供) から意見など引き出す。	30分 30分